

介護予防と生活支援の語らん場

作成：中央部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 岩田 明子

北諫早中校区語らん場を開催しましたので、報告します！

☀️ **開催日時**：令和6年8月27日（火） 13:30～15:00

☀️ **会場**：福田町公民館 **参加人数**：42名



今回の語らん場は、前回の語らん場（R5.7.14開催）に引き続き、どのような人が地域活動に來られなくなっているのか共有し、そこから地域の中で孤立せずに繋がりを保ち続けるためにできることは何か考えました。



報告「泉町語らん場開催について」

R6.7.31に開催した泉町語らん場について、自治会長より報告していただきました。



泉町は縦に長く、坂があり、高齢者の方々は住みづらい町だという意見が泉町の語らん場でも出ました。

この語らん場は地域にとっては横の繋がりを考えるととても大切なこと。一人でも多くの方に参加してもらいたいです。

《泉町語らん場で出た意見（抜粋）》

- 自治会長が作成した見守りのチラシを参考に見守りをして、気になる人は民生委員や包括に相談しよう
- 自分から挨拶するようにしよう
- 体が弱って孤立しないように運動の必要性を町民に伝えよう
- 班の中での繋がりを強くしていきたい

グループワーク

①「地域活動に参加していたが最近來なくなった人」「最近見かけなくなった人」皆さんが知っている人はどのような人ですか？

②地域の中で孤立せず、繋がりを保ち続けるためにできることは？

福田町



アパートの人の安否確認や把握が難しい。
自分の近くにどのような人が住んでいるのか知っておくことが第一歩。
声掛けを継続していく。
災害時、孤立しないように考えていきたい。

泉町



隣同士で声掛けし合えるような関係性を作りたい。
井戸端会議は情報源になる！
今日から道で会った人に挨拶をしよう。

城見町



繋がるために心を許した友人がいることは大事!スマートフォンの活用もいいね
耳が聞こえにくくなった人にどう支援していけるか考えていきたい。

金谷町



金谷町は縦長の町で公民館が下にあるため、集まりに来てほしい人まで声が届きにくい。大きな地図があれば、班長会とかで情報共有がしやすくなるのかな。

天満町



見守りネットワークの対象者の見直しをしよう。
1人暮らしになったら、孤立しやすい。隣近所での声掛けができるようになったらいい。

日の出町



閉じこもりがちな人には、お節介になるくらいに足を運んでいきたい。自治会公式LINEを活用して情報提供をしていきたい。

本明町



町民の把握は、民生委員だけではなく、他の住民も一緒に皆で見るようにしている。
自治会長・老人会長が毎日散歩しながらパトロールしている。自治会へ困りごとの相談がよくある。今できていることを続けたい。

目代町



老人クラブやサロンは町民の情報交換の場。市民大清掃や老人クラブでの会話を続けていこう!
でも目代は家が点々と建っているから、公民館に来られなくても繋がれるように近場での集まりが必要。

グループワークでは、繋がりを保ち続けるためにできることとして、「声掛け」が多く挙がっていました。年齢を重ねて体が弱くなり、地域活動に行けなくなったり、自治会からも脱退して、どんどん地域との繋がりが薄くなる人も多いようです。活動に参加できなくなっても、近所の人同士で気掛け合えたらいいですね。語らん場で話した素晴らしい意見を地域の中で広げていくお手伝いができればと思いますので、生活支援コーディネーターにご相談ください!!